

令和6年度
決算
状況

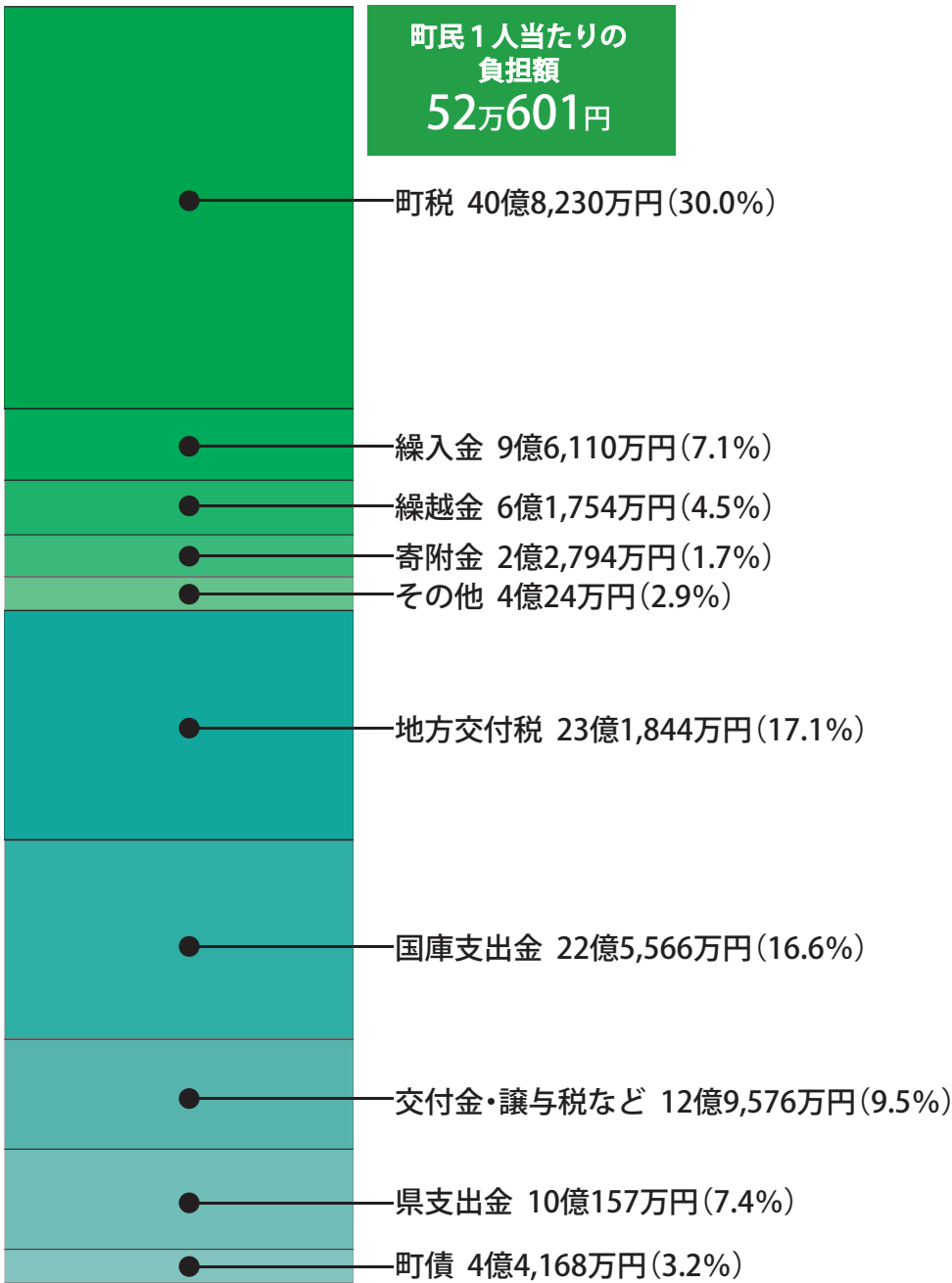
矢巾町の財政

歳入

町に入ってきたお金

令和6年度決算額 **136億227万円**

※ () 内は歳入における構成比



町民1人当たりの
負担額
52万601円

自主財源

62億8,914万円 (46.2%)

町税、使用料・手数料など町が自主的に得ることができる収入

町税…町民の皆さんが納める町民税や固定資産税など

繰入金…一般会計、特別会計および基金の間で相互に資金運用するもの

繰越金…翌年度の財源として繰り越す決算上の余剰金

寄附金…ふるさと納税などの金銭による寄附

自主・依存 財源の状況

年度	自主財源	依存財源
H27	50.3%	49.7%
H28	49.5%	50.5%
H29	46.8%	53.2%
H30	50.4%	49.6%
R1	47.6%	52.4%
R2	39.1%	60.9%
R3	43.8%	56.2%
R4	47.0%	53.0%
R5	47.4%	52.6%
R6	46.2%	53.8%

依存財源

73億1,312万円 (53.8%)

国や県の基準や意思によって交付・割り当てされる財源

地方交付税…町の財政力に応じて、国から交付されるお金

国庫支出金…事業に対する国からの補助金

交付金・譲与税など…町民の皆さんが国や県に収めた税金が町へ交付・譲与されたもの

県支出金…事業に対する県からの補助金

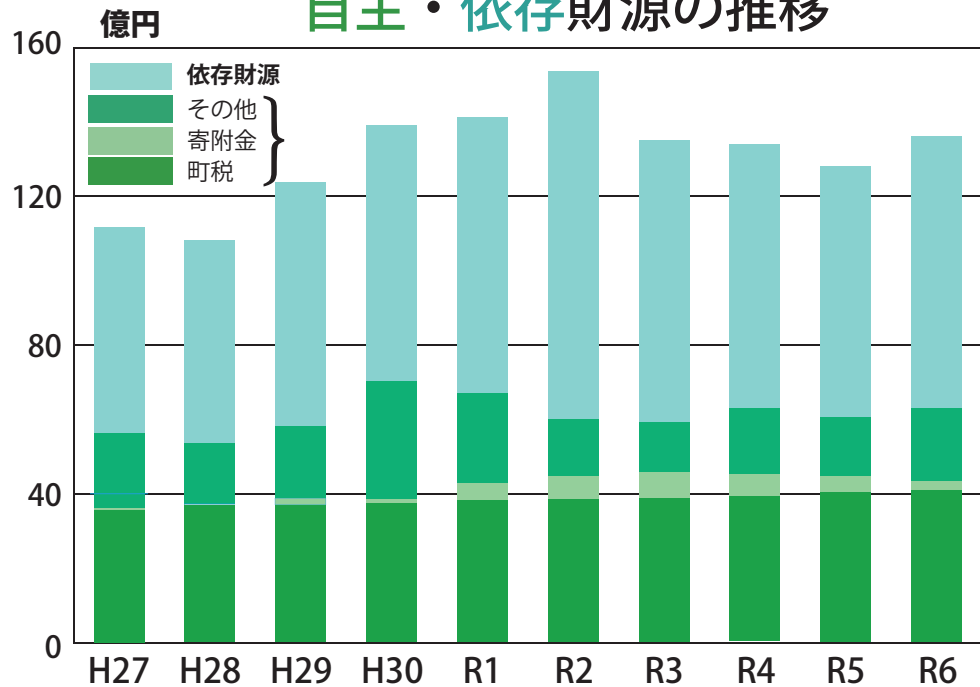
町債…公共投資などに伴う町の借金

決算(歳入)の解説

町税は定額減税の影響で町民税が減収となったものの、固定資産税および軽自動車税などが増収となったことにより、前年度比約5,300万円増加し、高い数値を維持しています。町債は令和5年度から繰り越した公共事業にかかる経費が増となったため、前年度比約1億500万円増加しました。国庫

支出金はデジタル基盤改革支援補助金などが増となったことから、前年度比約2億6,200万円の増となりました。自主財源と依存財源の割合は、自主財源比率が46.2%で前年度比1.2ポイント減少。依存財源比率は53.8%で1.2ポイント増加。近年は依存財源比率が高い傾向にあります。

自主・依存財源の推移



令和 6 年度の決算が町議会定例会 9 月会議で認定されました。町民の皆さんに財政状況を
知ってもらうため、概要を紹介します。決算とは、1 年間に皆さんが納めた町税や国・県から
の補助金などがどれくらい入ってきて、どのように使ったかという結果報告です。

▶問い合わせ 役場企画財政課財政係 (019-611-2726)

令和 6 年度決算額 **129 億 6,960 万円**

歳出
町が使ったお金

※ () 内は歳出における構成比

町民 1 人当たり
に使われた額
49 万 6,387 円

民生費 46 億 984 万円 (35.5%)

総務費 24 億 1,111 万円 (18.6%)

公債費 12 億 4,463 万円 (9.6%)

土木費 14 億 7323 万円 (11.4%)

衛生費 8 億 9,964 万円 (6.9%)

教育費 10 億 4,345 万円 (8.1%)

農林水産業費 5 億 8,407 万円 (4.5%)

消防費 4 億 423 万円 (3.1%)

その他 2 億 9,935 万円 (2.3%)

町民 1 人当たりの内訳

※ 端数調整のため誤差あり



民生費
福祉や生活支援
約 17.6 万円



衛生費
健康維持や衛生管理
約 3.4 万円



総務費
自治体運営の管理
約 9.2 万円



教育費
学校教育や生涯学習
約 4.0 万円



土木費
道路や橋などの公共整備
約 5.6 万円



農林水産業費
農業などの産業振興
約 2.2 万円



公債費
借金返済に充てる
約 4.7 万円



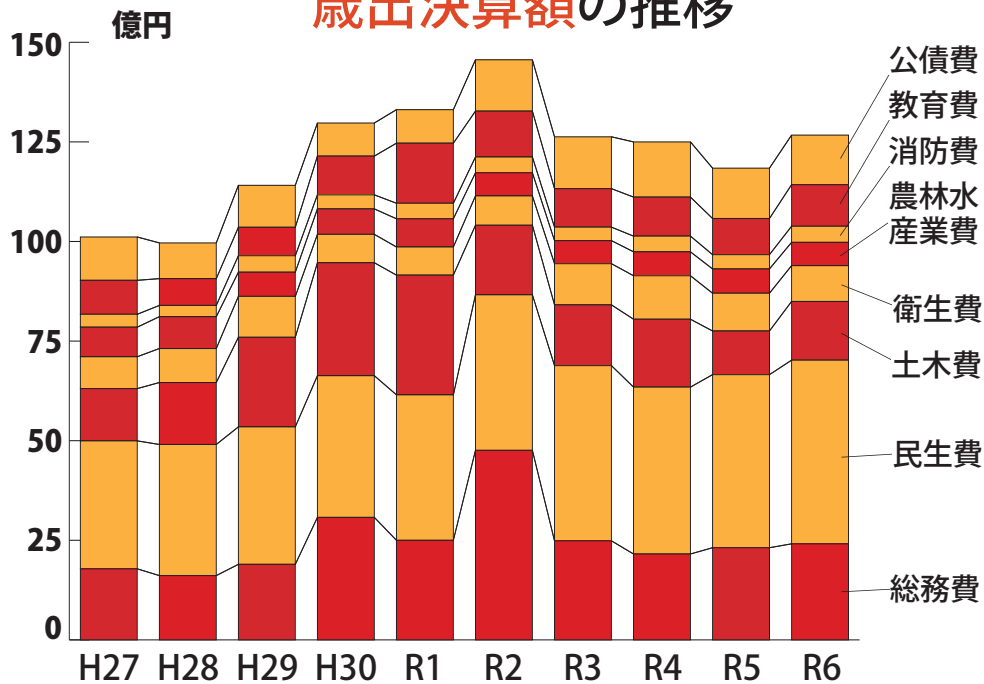
消防費ほか
火災防止や救急活動
約 2.7 万円

決算(歳出)の解説

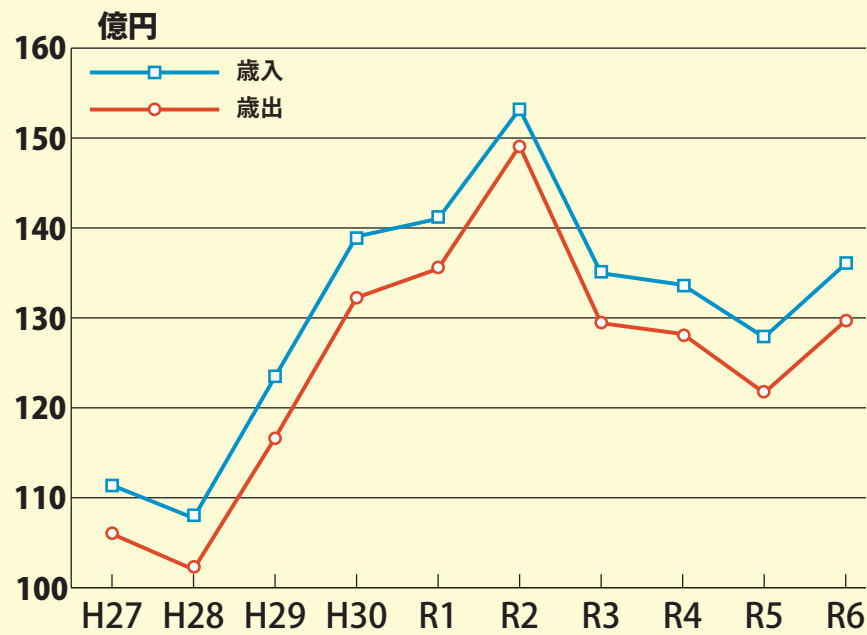
土木費は防災安全対策事業や
道路維持管理事業などにより
約 3 億 8,000 万円増加しまし
た。民生費は障害者自立支援事
業や低所得者支援および定額減

税補足給付金事業などにより約
2 億 7,000 万円増加しました。
衛生費は新型コロナウイルスワ
クチン接種に係る事業の減によ
り約 4,700 万円減少しました。

歳出決算額の推移



過去 10 年の決算額推移



|||||決算を「家計」に例えると？|||||

令和6年度一般会計決算を家計に置き換えてみました。（決算額を10万分の1に縮小し、端数を調整しています）

収入（歳入）		支出（歳出）		人件費…町職員の給料や議員の報酬など
給料(町税)	40,820 円	食費(人件費)	16,490円	扶助費…高齢者や障がい者、子育て世帯などの生活を支援するためのお金
パート収入(使用料および手数料など)	2,040 円	医療費や学費(扶助費)	28,370円	公債費…町が借り入れたお金の返済金
親からの仕送り(国・県支出金、地方交付税など)	68,710 円	ローンの返済(公債費)	12,450円	物件費…光熱水費や文具などの購入費、事務機器のリース代など
資産運用など(財産収入)	270 円	光熱水費など雑費(物件費)	21,950円	繰出金…特別会計に対して一般会計が負担するお金
預金の取崩し(繰入金)	9,610 円	子どもへの仕送り(繰出金)	8,960円	投資的経費…公共施設の整備、自動車など高額な備品の購入にかかるお金
先月残ったお金(繰越金)	6,180 円	家の改修、車の購入(投資的経費)	13,760円	
ローンの借り入れ(町債)	4,420 円	その他(補助費等、積立金など)	27,720円	
その他(寄付金、諸収入など)	3,980 円	合計	129,700円	
合計	136,030 円	翌月への繰越分(収入) 136,030 円－(支出) 129,700 円＝ 6,330 円		

令和6年度の主な取り組み



●出産・子育て応援事業 2,071万円

妊娠から出産・子育てまで一貫した相談支援、妊娠や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯などに対する経済的支援を一体的に実施。

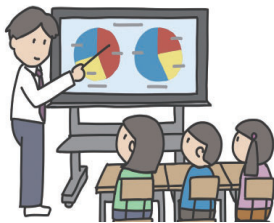
出産応援給付金 137 人

子育て応援給付金 139 人



●コミュニティ組織育成事業 1,952 万円

住みよい地域社会の実現のため、地域コミュニティ(43 団体)に対して活動交付金などを交付。併せて持続可能なコミュニティの在り方を検討するため、煙山小学校区で地域みらいづくり会議を実施。



●中学校教育施設整備事業 3,058万円

町内中学校の普通教室・特別教室・特別支援教室に1 台ずつ電子黒板を設置。

設置台数 ・矢巾中学校 23 台

・矢巾北中学校 22 台



●中小企業振興事業 726 万円

町内産業の活性化および企業間連携などの促進を目的とした検討会を開催。併せて町内で起業した方に創業支援事業補助金を交付。

創業支援事業補助金 7 人



●ホームページ運営事業 819万円

町ホームページリニューアルおよび町民総合ポータルアプリ「やはナビ！」普及啓発を実施。



●重点対策加速化事業 392万円

脱炭素社会実現を目指した自家消費型太陽光設備や断熱改修などに対する補助金を交付。

地域脱炭素移行重点対策補助金 8 人

各種お知らせ

建設業退職金共済制度
電子手続きも便利です

建退共岩手県支部 (019-622-4536)

建退共制度は、建設現場で働く労働者のために、国が作った退職金制度です。事業主の方が、建設現場で働く労働者の働いた日数に応じ、掛金を充当し、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払う、業界全体での制度です。退職金は国の基準で計算して、確実に支払われるため安心です。

また、電子ポイント方式の活用で手続きが便利です。事業主は共済証紙の購入・貼付・消印および現物管理が不要となります。詳しくは建退共ホームページをご覧ください。



【令和8年4月】小学校入学予定者
就学時健診を実施

学校教育課 (019-611-2648)

来年4月に小学校に入学する子どもを対象に、就学時健康診断を実施します。対象者へ案内を送付していますので、指定日時を確認の上、ご受診ください。

なお「指定日時に受診できない」「案内が届いていない」などの場合は、お問い合わせください。

◆対象 平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの方

◆日程・会場 10月下旬～11月下旬に①②両方で受診

①町内小学校※(内科・各種検査) ②町公民館(耳鼻科・眼科・歯科・ことばの検査)

※入学予定の学校により異なります。

暮らし・事業、不動産に
関する各種相談会

各問い合わせ先へ

暮らし・事業

暮らしや事業に役立つ手続きについて、ご相談ください。

◆日時・会場 10月23日(休)午後1時30分～午後4時30分 矢巾町商工会館

◆問い合わせ 岩手県行政書士会 (019-613-8827)

不動産

◆開催日時 10月29日(休)

①午前10時～正午

②午後1時～午後4時

◆相談・問い合わせ 岩手県不動産鑑定士協会窓口(盛岡市大通1-3-4宏陽ビル6階) または電話(019-604-3070)



特別会計・公営企業会計の決算

特別会計	収 入 額	支 出 額	差引
国民健康保険事業	25億3,993万円	25億1,552万円	2,441万円
介護保険事業	27億8,147万円	25億6,557万円	2億1,590万円
後期高齢者医療	3億2,912万円	3億2,358万円	554万円
		(千円を四捨五入)	

公営企業会計		収 入 額	支 出 額	差引
水道事業	収益的	9億307万円	6億7,271万円	2億3,036万円
	資本的	3,672万円	4億6,810万円	-4億3,138万円
下水道事業	収益的	11億5,372万円	10億2,372万円	1億3,000万円
	資本的	2億8,982万円	6億6,241万円	-3億7,259万円

町の財政は健全
～財政健全化判断比率～

令和 6 年度決算に基づいて算定した
財政健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計などの赤字割合

連結実質赤字比率

全会計における赤字の割合

実質公債費比率

実質的な借入金返済額の割合

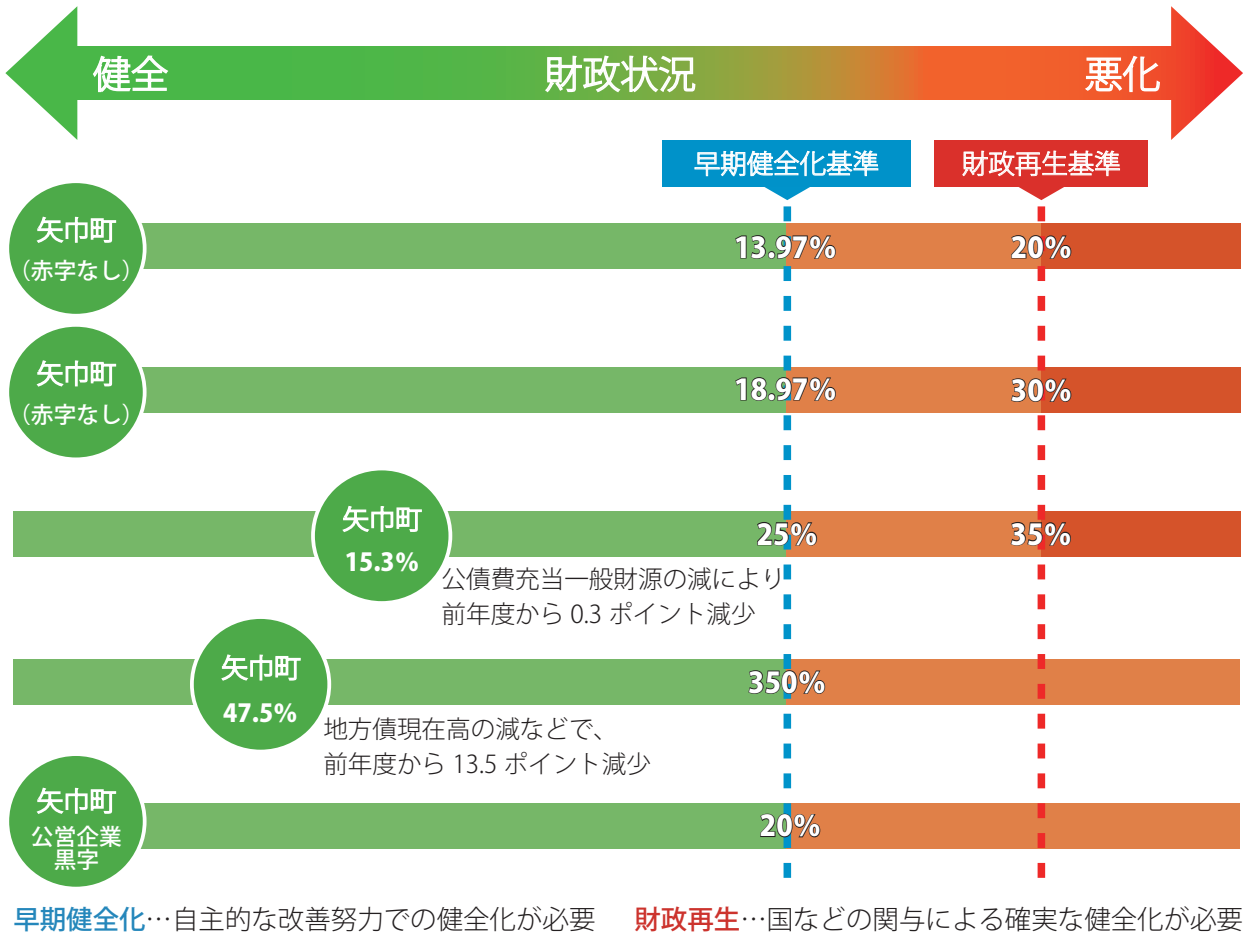
将来負担比率

現在の実質的な負担額の割合

資金不足比率

各公営企業の資金不足額の割合

令和 6 年度決算を基に自治体の財政の健全度を示す全国共通の指標「財政健全化判断比率」を算出しました。町はどの指標も基準値内にあり、引き続き健全財政が続いています。



町の子育て家庭をサポート
こども誰でも通園制度
こども家庭課 (019-611-2778)

保育所などに預けていない子を対象とした、煙山保育園を月 10 時間まで利用できる事業です。利用方法など、詳細は町ホームページをご覧ください。



- ◆対象 0歳6カ月～満3歳未満の保育所などに入所していない児童
- ◆利用可能時間 子ども1人あたり月10時間まで
- ◆施設・開始日 煙山保育園で10月1日から
- ◆利用料

世帯種類	1 時間あたりの利用料 (1 人)
一般の世帯	300 円
生活保護世帯	無料
市町村民税非課税世帯	60 円
市町村民税所得割 77,101 円未満の世帯	90 円
その他支援児童がいる世帯	150 円

マイナ保険証を活用した
救急活動にご協力ください
盛岡地区広域組合消防本部 (019-626-7402)

消防庁が行う、マイナ保険証を使用した救急活動の実証事業に参加します。119番通報を受けて到着した救急隊が、傷病者のマイナ保険証を専用機器で読み取り、受診した病院や薬などの情報を閲覧するものです。救急隊からマイナ保険証の提示を求められた場合はご協力をお願いします。

- ◆マイナ保険証とは 健康保険証として利用登録したマイナンバーカード
- ◆開始時期 10月1日(水)



いわて盛岡シティマラソン
交通規制にご注意ください
実行委員会 (019-626-3111)

盛岡市内で行われる「いわて盛岡シティマラソン」(実行委員会主催)の影響により町内の一部に交通規制がかかります。規制区間や時間などにご注意ください。詳細は大会ホームページをご覧ください。 ※平日午前10時～午後5時

- ◆日程 10月19日(日)
- ◆規制区間 上赤林の県道120号とその周辺道路など(昨年度大会から変更なし)

